

第2回教育課程編成委員会 議事録

日時 平成30年9月12日(水) 14:30~16:00

場所 愛仁会看護助産専門学校 会議室

出席委員 大阪府看護協会 会長 高橋弘枝
フランスベッド・メディカルホームケア研究・助成財団 常務理事 小宅比佐子
社会医療法人愛仁会 尼崎だいもつ病院 院長 松森良信
特定医療法人蒼龍会 井上病院 看護部長 西原伸美
愛仁会看護助産専門学校 学校長 清水富男
愛仁会看護助産専門学校 副学校長 小森孝子
愛仁会看護助産専門学校 看護学科 教育主事 真島久美子
愛仁会看護助産専門学校 看護学科 教育主事 岡村稔子
愛仁会看護助産専門学校 助産学科 教育主事 増本綾子
愛仁会看護助産専門学校 事務部長 松田孝緒

議事次第

1. 学校長挨拶

清水学校長から、開会の挨拶がなされた。

2. 委員紹介

出席者の紹介と確認を行った。

3. 前回資料の補足説明について

看護師等養成所の運営に関する指導ガイドライン「看護師に求められる実践能力と卒業時の到達目標」の項目ごとに、当校のカリキュラムの科目で学習内容として教授しているものを、科目数としてあげていることを説明した。委員からの意見、質問は特になし。

4. 多職種との連携の学び、看護師としての役割について

- ①多職種との連携、看護師としての役割について、「看護師に求められる実践能力と卒業時の到達目標」IV群で、科目の中で教授しているものを、分野別、学年別で説明した。
- ②実習における多職種連携の教育内容を実習科目別に説明を行った。
- ③学生の到達度について、各実習科目の多職種に関連した実習到達度は、実習評価の結果から約80%で、到達していると評価を説明した。

以上の①・②・③から委員の意見、質問は以下のとおり。

- ・法人内の看護ステーションで学び、1日3~4件の訪問を実施している。いろいろな施設での学びを、学内ではグループごとの学びとして共有している。
- ・リハビリテーション病院では、医師、看護師、理学療法士、作業療法士、管理栄養士、学生等も含めて共同評価やカンファレンスを行い、申し送りをしている。
- ・提示されている卒業時の到達目標(自己評価結果)は、平均点なので学生個々の到達度が見えてこない。実習場所によって評価点数が異なるので、実習場所ごとのデータがあれば良いのではないかと。リハビリ

テーション病院では、看護師とリハビリスタッフとで見る視点が違うので、自宅への訪問に学生が行く場合は、看護師を同行させている。

- ・指導者によって視点が違う。特に急性期医療のみの看護師だけではだめで、在宅・地域医療を知っていることは指導者にとっても重要である。
- ・チームを結成するときに、チームメンバー同士尊重してお互いの役割を理解していることが必要であり、現任教育の場で主任や中堅看護師にどうチームを作るのかという課題を与えている。連携を見せても連携とは何なのかを学生に対して押さえておかないと理解できない。チーム個々の役割・意味を教えられる通訳する役割の指導者が必要である。何が起きているのかきっちりと教えることで多職種を知り、連携による効果が伝わる。
- ・チームでお互いをよく知り、理解し尊重しあうことが大切である。また、学生が見ることで何か感じるものがあるのではないか。病病連携でも同様である。
- ・まだ患者中心の視点になっていない。カンファレンスの際、それぞれの職種の立場で意見を主張するのではなく、患者さんのために何ができるかを考え、意見のやりとりをすることによって連携につながる。いろんな場面を見て、最後は患者さんのためにと戻る必要がある。それを行うのが師長、主任の役割である。
- ・カリキュラムの内容は問題ないし臨床での教材もすばらしい。変更するのではなく、指導者に工夫してもらいなど、学ばせ方を工夫すると良い。
- ・連携していても、何のために連携しているのかについての指導者側の認識が充分とはいえないので、臨床も検討していく必要がある。また指導者には、実習指導の講習会等に参加させている。

<総括>

- ・「連携」とはということなのか、何のために多職種連携をしていくのかについて、学校としての考えを明確にし、教員と臨床が連携し、どう学生に学ばせ経験させていくのか検討していきたい。
- ・次回は、現在看護基礎教育の検討会が行われているが、当校でもこれからの看護に対応していくための学習内容と現状をみすえた科目横断は課題となっている。科目横断をみすえた臨床が基礎教育に期待する学習内容について、検討する。

5. 教育課程編成委員会規程の一部改定について

次回会議予定

日時 2019年7月予定 14:00～16:00 (2019年3月以降調整)

場所 愛仁会看護助産専門学校 会議室

議題 (仮) 看護実践力向上のための学習内容について

～ 科目横断をみすえて ～

以上